

補助事業計画書・成果報告書－1

計画 平成27年4月1日 策定

平成 年 月 日 修正

成果報告 令和元年5月31日 報告

担当課

障害福祉課

補助金等の名称	佐倉市民間心身障害者施設整備事業補助金
---------	---------------------

予算科目	一般会計	款	3	項	1	目	7
予算事業名	民間心身障害者施設整備助成事業						
実施計画の位置づけ	障がいに対する意識の啓発に努めます。						

補助金分類							
国県補助の状況	国付・県付・ <u>国直接</u> ・ <u>県直接</u>	国県補助なし					千円
交付先	市内において社会福祉施設整備を行う社会福祉法人						
支出根拠規定	佐倉市民間心身障害者施設整備事業補助金交付要綱						

補助の目的	施設の建設等に要する負担を資金面から支援することによって、施設整備の促進を目的とする。
補助の効果	社会福祉法人へ補助することにより、法人経営の安定及び施設整備の促進が図られる。
補助対象事業の 具体的内容	市内において、社会福祉施設の整備を行う社会福祉法人に対し補助を行う。
対象経費及び補助率	(対象経費)社会福祉施設の建設等に要する費用 (補助率)国又は県の補助対象経費の実支出額からその費用のための寄附金その他の収入を控除した額の4分の1(上限210万円)
補助金額の根拠	佐倉市民間心身障害者施設整備事業補助金交付要綱
備考	1/2を超えて補助、設立5年を超えて運営費補助する理由 その他
補助期間	平成27年4月1日～令和2年3月31日

補助事業計画書・成果報告書－2

		担当課	障害福祉課	
補助金等の名称	佐倉市民間心身障害者施設整備事業補助金			
平成27年度	計画額 〔千円〕	各年度目標値	決算額 〔千円〕	各年度成果値
	0		4,200	2施設 ・社会福祉法人愛光(ワークショップかぶらぎ) ・社会福祉法人えのき会(みんなの家「ベガ」)
	成果達成状況の分析と今後の方策			
	対象施設がある場合に随時対応することとする。			
平成28年度	計画額 〔千円〕	各年度目標値	決算額 〔千円〕	各年度成果値
	2,100	創設 1施設(GH)	0	施設辞退のため
	成果達成状況の分析と今後の方策			
	対象施設がある場合に随時対応することとする。			
平成29年度	計画額 〔千円〕	各年度目標値	決算額 〔千円〕	各年度成果値
	0		0	該当なし
	成果達成状況の分析と今後の方策			
	対象施設がある場合に随時対応することとする。			
平成30年度	計画額 〔千円〕	各年度目標値	決算額 〔千円〕	各年度成果値
	0		0	該当なし
	成果達成状況の分析と今後の方策			
	対象施設がある場合に随時対応することとする。			
令和元年度	計画額 〔千円〕	各年度目標値	決算額 〔千円〕	各年度成果値
	0			
	成果達成状況の分析と今後の方策			
計画期間終了後の最終的な目標値	グループホーム1件			
計画期間終了後の最終的な成果値				